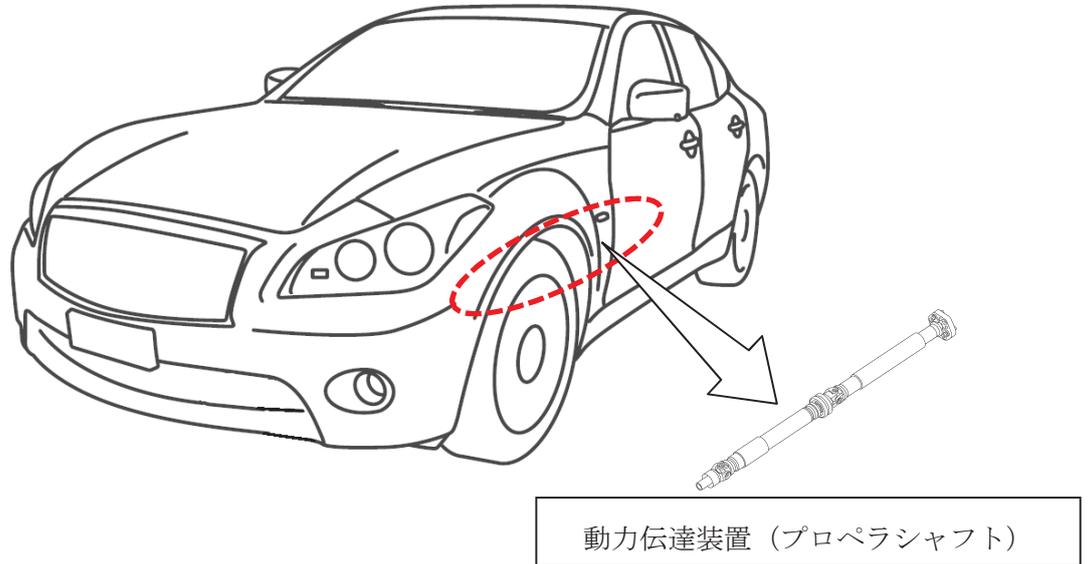


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

動力伝達装置において、プロペラシャフトの材料及び寸法が不適切なため、想定よりも疲労強度が不足しているものがある。そのため、プロペラシャフトに亀裂が発生する可能性があり、そのまま使用を続けると、最悪の場合、亀裂の進展によりプロペラシャフトが破損し、走行不能に至るおそれがある。

### 改善の内容

全車両、プロペラシャフトを対策品に交換する。

識別：金色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注：□は交換部品を示す。